

80羽の白鳥が飛来

長沼の干拓田



年々飛来数が増え、今年は80羽超



まだ羽根が灰色の幼鳥も

毎年、数羽の白鳥が飛来していた長沼の干拓田。昨年のクリスマスのころからチラホラと姿を見せ始め、1月にはざっと80羽が羽根を休め、地元で話題となっています。見物に来ていた人は「北の国に帰るまで、温かく見守ってほしい。来年もたくさんさんの仲間を連れて来てほしいですね」と話していました。

久住地区一周駅伝

飯岡・大生地区が優勝

「久住地区一周駅伝」が1月10日、久住公民館を発着点に行われました。今年は、飯岡・大生地区と小泉地区の優勝争いが最終区間までもつれ、最後500メートルで前に出たのは飯岡・大生地区。そのまま逃げ切り、3年ぶりに優勝を勝ち取りました。

優勝 飯岡・大生地区

準優勝 小泉地区

3位 芝地区



国体マスコットのチーバくんもゴールを祝福

昔の遊び講座

懐かしのおもちゃにドキドキ

小学生に昔懐かしいおもちゃに親しんでもらおうと1月11日、「昔の遊び講座」が市立図書館視聴覚ホールで行われました。用意されたのは、けん玉と積み木。けん玉の部に参加した小学4年生の二人は、「昔の遊びだけど、今でも楽しかった」(宮本七菜花さん)「大技のひこうきができてうれしい」(濱田くるみさん)と笑顔で話していました。



大技の「ひこうき」成功…!?

親子であそぼう会「福笑い」

あれれ? 変な顔

子ども館と三里塚コミュニティセンターの“なかよしひろば”では、季節の行事などをみんなで楽しもうと毎月「親子であそぼう会」を開催しています。1月のイベントは、正月遊びの一つ「福笑い」。



ドキンちゃんの顔が、上手(?)にできました

子どもたちが、目や鼻、口を夢中になって並べたアニメキャラクターの顔に、お母さんたちから笑いと拍手が起きました。

勾玉作り教室

“古代の魅力”をお手軽に



少しずつ磨きを掛けていく

古代の装身具である勾玉^{まがたま}に親しんでもらおうと1月17日、下総歴史民俗資料館で「勾玉作り教室」が行われました。勾玉の作り方は思ったより簡単。原石として

使用する“滑石”^{かっせき}を紙やすりで少しずつ整形し、水に浸しながら耐水ペーパーで磨きを掛ければ完成です。参加者たちは、互いに作成の要領を教え合ったり作品を見せ合ったりしながら、ひとときの創作活動を楽しんでいました。

下総地区マラソン大会

風を切って全力疾走



目指せ新記録!

地元の冬の恒例行事「下総地区マラソン大会」が1月16日、下総運動公園で開催されました。実施された種目は、学年・年齢別のマラソンとミニ駅伝。冷たい風が吹く中、参加者たちは家族の声援を受けながら、コースとなったサイクルロードで健脚を競い合いました。